



碧南ロータリークラブ週報

第3079回例会 令和6年1月17日(水)

- 会長 角谷 信二
- 幹事 杉浦 栄次
- 会場監督(SAA) 岡島 晋一

2023-2024 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100
- 会報委員 長田一希・牧野勝俊・杉浦秀延



世界に希望を生み出そう

● 斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

● 本日のお弁当

大正館

会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。本日も例会へのご出席ありがとうございます。

見る限り本日の前列が私と幹事だけということで、私も 20 年ほど会員の立場でおりますけれども、2 人しかおらんというのは初めてでございまして、なかなか寂しい思いがしております。



角谷信二会長

1 月 14 日は本来であれば碧南市の消防出初式とたこあげ大会という事業が入っておりましたが、能登半島の地震によって碧南消防署の署員の方が現地に応援に行っておりますので、人数等々の問題でどうしても開催できないということでございました。本来であれば岡島副団長の号令と共に皆さんが動くことが見れるのを楽しみにしとった訳ですが、それがなかったのが少し残念に思っております。

その後、次年度の副団長が決まりましたので、お披露目をするという会がございまして、碧南市の南の方の高級うなぎ料理屋の十一八さんで始まった訳でございますけれども、快く引き受けていただいたのが当会員の鈴木洋君ということで、碧南市の安心安全なまちづくりに貢献していただけたと思っております。

その会には石川鋼逸君、岡島晋一君、長田康弘君、杉浦栄次君も同席しておりまして、久々に懇親をさせていただきました。当然、消防団でございますので、先輩の方々でお酒を嗜む方が多いものですから宴も盛り上がりまして、そろそろお開きという時に杉浦栄次君が「次行

きましよう！」と言われまして、2次会に行きました。その後、また杉浦栄次君が「3次会に行きましよう！」と言われたんですけれども、流石に僕も限界すれすれで、翌日は大変辛い思いを致しました。やっぱり年の差があるということで、酒の強さも一回り違う子たちにはついていけないことが多くありまして、本当にこれからは気をつけて飲もうかなあというふうに思っておりますけれども、いかんせんスイッチが入っちゃうとお調子者でございますので、つつい深酒をして奥さんに叱られるという繰り返しでございます。

今日は久々に「私の履歴書」ということで、会員2名の方にお話をさせていただきます。時間はたっぷり取りましたので、思う存分に語っていただきたいと思っております。

本日もよろしくお祈いします。

幹 事 報 告

幹事報告を申し上げます。

- ・ 第7回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ ローターリーの友電子版、パスワードのお知らせが届いております。
- ・ 地区から能登半島の地震の義援金のお願いが来ておりますので、ご寄付をよろしくお祈い致します。
- ・ 次回の例会は職場例会ということになりますので、アイシン辰栄さんにお越しいたくださいませよう、よろしくお祈い致します。
- ・ 1月31日(水)は休会となりますので、よろしくお祈い致します。



杉浦栄次幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 63 名 (内出席免除者 14 名の内出席者 13 名) 出席者 51 名	
出席対象者 51/62 名	出 席 率 82.25%
欠席者 12 名 (病欠者 0 名)	

<ニコボックス>

- 角谷 信二君 鈴木洋くん頑張ってください。
- 新美 宗和君 本日、碧南警察署感謝状贈呈式において、本部長感謝状等いただきました。ありがとうございました。
- 木村 徳雄君 やっと冬らしくなってきました。風邪も流行していますので、皆さんご注意ください。今年も碧南市民スキー大会、福井県九頭竜の和泉スキー場で1月27日28日で開催します。まだ若干バスにのれます。スキーした

いなと思う方、参加して下さい。木村がやさしく指導します。よろしく願いします。

新美 雅浩君 碧南警察署長 稲垣様より、本日感謝状を拝受しました。

卓 話

「私の履歴書」

会員 角谷圭祐君



角谷圭祐君

失礼致します。

今日は「私の履歴書」ということで、お話しさせていただきます。生まれたのが 1957 年 8 月 25 日ということで、この写真は 1 歳の時のものです。七輪を作っておりましたので、その工場の前で撮りました。今の歩行器よりもっと古いタイプというか、旧式な感じの歩行器に入っているのが私でございます。この祖父が経営していた七輪を作る工場は伊勢湾台風で潰れてしまいました。それがきっかけで七輪を作るのは時代遅れだろうということで、私のおじさんが誘ってくれて、父親が石橋建設に入りました。

この写真は小学 6 年生の時に初めて東京に行って、皇居の前で撮ったものです。

次の写真は中学生の時のものかなあと思うんですけども、後ろの山は笠ヶ岳で、僕は山が好きだったので、連れて行ってもらいました。この頃はまだ細かったです。

次の写真も中学生の時のもので、左が姉、右がおふくろになります。豊川稲荷で撮ったもので、皆さんによく見てほしいなあと思うのは、僕の学ランの首の所に委員長か何かのバッジが付いておりますので、それなりに優秀だったのかなあと思っております。

次の写真は JC に入会して最初の年に台北の中正記念堂の前で撮ったものです。その頃の JC の新入会員を扱ってくれる所の委員長が新美宗和さんで、副委員長が木村徳雄さんでした。

次の写真は JC を卒業の年に愛知ブロックの運営専務をやった時のもので、一緒に写っている方とは未だに付き合いがありまして、ありがたいなあというふうに思っております。

次の写真は甥っ子にスキーを教えている時のものです。これを見て思ったのはスキーウェアをいかに着こなすかということで、スキーが上手い人ほど着こなしが良い、道具もオリンピックで使うようなものを使って偉そうに教えておるのが僕でございます。

次の写真はハワイへ家族で旅行に行った時のもので、両親が旅費を全部出してくれたのがありがたいことだったかなと思います。

僕の中で思っているのは、今も色々な写真があったんですけども、今まで付き合いしてきた色々な良い人たちに出会えたことが、僕にとってはプラスの人生だったなあと思っております。

こんなもので以上です。

会員 長松政孝君

失礼します。

本日「私の履歴書」をお話しさせていただきます東海東京証券の長松です。長く話してしまうとセミナーみたいになってしまいますので、「私の履歴書」というものに則ってお話しさせていただきますだけだと思います。



長松政孝君

私は 1983 年 3 月 20 日に広島県広島市中区で 3 人兄弟の長男として生まれて、今年で 41 歳になります。同い年の有名人は松田龍平さん、宇多田ヒカルさんで、さらに有名どころで言うと、ディズニーランドの開園年と同じになります。学校なんですけれども、広島市立国泰寺中学校、広島県立広島国泰寺高校を卒業しております。

独身の頃の趣味はバイクでツーリング、ビリヤード、ダーツ、映画鑑賞、音楽鑑賞、麻雀をよくやっていました。当時は上司と対局をして負けたということはほぼなくて、役員になった上司からは「お前は麻雀だけは上手かったな。」ということをお会いした時に言われたというぐらいでした。最近の趣味はもっぱら料理でして、土日の夕飯はここ 1 年ぐらい近くに住んでいる嫁のお母さんをご招待して、食べてもらっているという感じです。

私の家族は同い年で同じ支店で出会った妻、テニスに夢中な小学 6 年生の息子、ピアノコンクールで全国まで行った小学 2 年生の娘の 4 人になります。結婚式は私自身が幼い頃に七五三をした広島にある比治山神社という所で、神前式の挙式というのをしたんですけれども、子供 2 人も七五三をそこでしたり、今年は私が厄年になるので厄払いをしに行ったりですとか、節目には広島に帰っております。

現在は知多市に築 40 年ぐらいの中古の一軒家を買って、購入する決め手になった 1 つが、床の間がありまして、川の字で寝れる寝室があったからということなんですけれども、実家にあった風景があつて落ち着くからかなと今になっては思います。

実家なんですけれども、広島で創業明治 35 年、設立昭和元年の今年で設立 99 年になる長松銘木という銘木店を営んでおります。小さい頃は木を切る音ですとか、漆の匂いが漂う自宅兼仕事場でした。

高校生の私はどうしても親元から離れたいという気持ちが凄く強くて、大学は広島県以外の大学しか受験をしませんでした。そして、中京大学の商学部合格しまして、戦国武将が大好きだった私は三英傑が呼んでいるんじゃないかと思って、縁もゆかりもありませんでしたが、愛知県に来ることに致しました。

証券会社を選んだという理由が、ファイナンシャルプランナーという資格を大学で勉強する講義がありまして、それを取得したこともあります。初めて買った株がたまたま大きく上昇したことが嬉しかったというのが本当のきっかけになります。

2005 年に入社しまして、最初の仕事は飛び込み営業で、口座を開設していただくというものでしたが、なかなか上手くいきませんでした。その後も私は普通の成績の営業マンということでやってきていて、後輩が出世していく中、2016 年に木曾川支店に配属された際に良い上司に巡り合いまして、営業の仕方を改めて指導していただいて、お客様からも株式相場の

ことを教えていただいて、お客様の利益を大きく取っていただきながら、自分の成績を上げることができました。その2人に出会って、4年で課長、課長になってから3年で支店長を拝命させていただくことになりました。

そんな営業をしている中で忘れられない言葉がありました。「知っていればやったのに。」という言葉です。普段、株式取引されていないお客様で、会社が上場するといった時に言われた言葉だったんですが、入社する時に自分が思っていたことをお客様に言われて、自分の信念がちゃんと仕事に活かしているのかなということを確認した言葉でした。支店長として支店を預かる身になりましたので、今はお客様が知らなかったということがないように情報を提供することを碧南支店の営業員全員が意識して営業活動しております。

資産を上手く運用する方法を知らなくて、高齢になってから運用しておけば良かったとならないようにご自身やご家族、当然の従業員の方も資産を増やす方法があるという選択肢を知っていることが必要な時代ではないでしょうか。証券会社が地域貢献するという点では、皆さんに情報をお伝えさせていただくことかなというふうに思っておりますので、お声掛けいただければ幸いです。

ご清聴ありがとうございました。

次回例会案内

令和6年1月31日（水）は定款第7条第1節（d）による休会

令和6年2月7日（水）クラブフォーラム 地区国際奉仕委員会